旭日小綬章を授ける（四月四日）
大角　勲
相川十治郎　秋山　武　井上　博美
村上　岑夫　桃井　豊一
瑞宝双光章を授ける（各通）（三月二十九日）
徳毛　寛三
瑞宝小綬章を授ける
熱田　榮夫　伊藤　登　今井　義雄
杉野　彰信　瀬堀　純一　高橋　吉雄
高森　慶和　立野　猛夫　戸野　皓之
松本　彬
瑞宝双光章を授ける（各通）
稲葉　次夫　近江谷彌吉
文屋　三夫　前田　登
瑞宝単光章を授ける（各通）（以上三月三十日）
齋藤　和夫
瑞宝小綬章を授ける
秋山　一平　江口　育夫
中倉　孝　二宮　繁
安井　利昭
瑞宝双光章を授ける（各通）
（和歌山県警部補）
上杉　喜壽　春日　純朗
角山　森三　高橋　亨
瑞宝単光章を授ける（各通）（以上三月三十一日）
（東京大学名誉教授）
大澤　利昭
瑞宝中綬章を授ける
秀島　照行
瑞宝小綬章を授ける
伊東　勝弘　田中　千明
冨岡　昭　富田　光晴
益子　泰男
瑞宝双光章を授ける（各通）
（警視庁警部）
佐々木　卓
瑞宝単光章を授ける（以上四月一日）
田之上貴己
瑞宝小綬章を授ける
五十川正弘　葛西　光男
佐藤　希夫　住谷　次郎
西村　義朗　福場　輝夫
瑞宝双光章を授ける（各通）
伊勢　實三
瑞宝単光章を授ける（以上四月二日）
（国立大学法人職員）
杉野　隆
（同）
鈴木　正行
瑞宝小綬章を授ける（各通）
追川　福義　大橋　一郎　木村　進
前田佐吉郎　鷲巣　正一
瑞宝双光章を授ける（各通）
佐藤　忠臣　余湖　勝之
瑞宝単光章を授ける（各通）（以上四月三日）
猿渡　数則　田路　辰雄　米田　幸雄
瑞宝双光章を授ける（各通）
乙部　俊誠　郷路　正男
瑞宝単光章を授ける（各通）（以上四月四日）
草野　学　小林　壽　瀧内　千工
中野　道明　山本久仁也
瑞宝双光章を授ける（各通）（四月五日）
堀口　泉　松尾　勝
瑞宝双光章を授ける（各通）（四月六日）

褒賞

紺綬褒章

公益のため多額の私財を寄附したので、平成二十二年四月二十八日、紺綬褒章を授かった者は、次のとおりである。

森田　榮三　宮澤　栄一　窪寺喜代子
藤田　房代　柳橋　眞　貫井　英明
山下　茂三　山下　カネ　中村　哲
笠原　照明　寺田　宜雄　西畠　良雄
中島　宏子　湊　祐太郎　南濤　敬
京野アイコ　熊坂　義裕　土手内俊夫
古川　靖　池田　久美　吉田　俊克
飯塚　哲哉　渡會　純价　徳永　文子
中山　静枝　熊谷　京子　今井　幸代
吉野　信行　豊泉　百代　三角　和雄
佐藤きよ子　大川　眞澄　髙田　和久

褒章条例第一条により紺綬褒章を授ける（各通）

紺綬褒章並びに賞杯

公益のため多額の私財を寄附したので、平成二十二年四月二十八日、紺綬褒章並びに賞杯を授かった者は、次のとおりである。

稲葉　法研　阿部　浩　立岡百合子
小西　正隆　宮腰　巴夫　北野　耕平
阿部　正道　森川　春子

褒章条例第一条により紺綬褒章並びに同第五条により木杯一組台付を授ける（各通）

紺綬褒章飾版

公益のため多額の私財を寄附したので、平成二十二年四月二十八日、紺綬褒章に付する飾版を授かった者は、次のとおりである。

菅沼　和子　久保　恒彦　網野喜代子
辻花　栄蔵　青山　馥　石川　善一
小川　壽　五百住　乙　三上　忠孝
佐々木　豊　栗原　靖　安森　征治
東原　俊郎　山本庄太郎　堀口　久雄
横山　賢悟　長岡今朝吉　齋藤　法明

褒章条例第三条第一項により紺綬褒章に付する飾版一個を授ける（各通）

古賀常次郎　日比野　尚　青山　るみ
清水久仁子　渡邊　日吉

褒章条例第三条第二項により紺綬褒章に付する飾版一個を授ける（各通）

紺綬褒章飾版並びに賞杯

公益のため多額の私財を寄附したので、平成二十二年四月二十八日、紺綬褒章に付する飾版並びに賞杯を授かった者は、次のとおりである。

林　主税　山田　耕三
伊東　慶　大矢　紀

褒章条例第三条第一項により紺綬褒章に付する飾版一個並びに同第五条により木杯一組台付を授ける（各通）

褒状

公益のため多額の私財を寄附したので、平成二十二年四月二十八日、褒状を授かった者は、次のとおりである。

株式会社松栄運輸
株式会社大清建設
アートコム株式会社
株式会社鮫島組
住友商事株式会社

褒章条例第二条により褒状を授ける（各通）

追賞褒状

公益のため多額の私財を寄附したので、平成二十二年四月二十八日、褒状を授かった者は、次のとおりである。

故安田節遺族　安田みさ子
故池田登遺族　池田　久美
故後藤寛藏遺族　後藤百合子

褒章条例第六条により褒状を授ける（各通）

賞杯

公同の事務に勤勉したので、平成二十二年四月二十八日、賞杯を授かった者は、次のとおりである。

故渡部昭二遺族　渡部　ツヤ
故鳥山米子遺族　鳥山　忠一

褒章条例第六条により銀杯一個を授ける（各通）

皇室事項

大綬章等勲章親授式

五月七日午前十時三十分、宮中において、大綬章等勲章親授式を行われ、綿貫民輔及び島田仁郎に桐花大綬章を、鶴田卓彦、片田哲也、尾身幸次、谷津義男、柳澤伯夫、笹川堯、愛知和男、関谷勝嗣及び遠藤武彦に旭日大綬章を、谷福丸及び杉浦力に瑞宝大綬章を、サノ・ウナクン、ハーリド・ビン・ムハンマド・アル・ゴザイビ及びジェイ・デニス・ハスタートに旭日大綬章を授与された。

行幸啓

天皇皇后両陛下は、五月六日午後三時六分御出門、こどもの日にちなみ、いずみ学童クラブ（千代田区）へ行幸啓、同四時四十四分還幸啓になった。

公告

諸事項

工場財団

東京都多摩市鶴牧１丁目24番地１、**株式会社多摩テレビ**の東京都多摩市鶴牧１丁目24番地１、多摩メインセンターについての工場財団目録記載変更登記申請に係る動産につき権利を有する者、差押、仮差押又は仮処分債権者は、本日から32日以内に権利を申し出て下さい。

平成22年5月11日　東京法務局多摩出張所

鳥取県倉吉市駄経寺町390番地**株式会社明治製作所**の工場財団に鳥取県倉吉市駄経寺町390番地本社工場の機械器具等を追加する変更登記申請に係る動産につき権利を有する者、差押、仮差押又は仮処分債権者は、本日から32日以内に権利を申し出て下さい。

平成22年5月11日

鳥取地方法務局倉吉支局